

脱☆感想文！！

批判力を駆使したレポートの書き方

自己紹介

- 博士後期課程3年
- 内川 隆文 (うちかわ たかふみ)
- 専門: 日本経済思想史

高校から大学に来て戸惑うこと

あなたの考えを述べなさい

レポートもおなじ

課題図書や授業の理解度を求められるだけでなく

それらを踏まえた上で

自分の意見を述べなくてはならない

はじめに ～レポートの種類～

| | 報告型 | 論証型 |
|-----|---------------------|---------------------|
| 定式型 | 図書・資料などを 読んで報告 | 定められた問題を 論証する |
| 自由型 | 自分が定めたテーマを 調べて報告 | 問題を自分で打ち 立てて論証する |

参考文献：戸田山和久『論文の書き方』（NHK出版，2012）

課題図書について考察するレポート

<書評論文型レポート>

先行研究に対する自分の意見を打ち出す訓練になる

こ1 書評論文型レポートは報告者の造語であることを予め言及しておくこと
こちらにログインしてください, 2017/05/26

もちろん

自分の意見を一方的に述べただけでは

批判的なレポートとはいえない

- ▶「・・・を期待したい」
- ▶「・・・は評価できる」
- ▶「疑問を覚える」
- ▶「感動を受けた」
- ▶「今後の動向が注目される」
- ▶「反省を求めたい」

→これらで完結する文章は全て感想文
なぜか！？

感想文とレポートの違い

| | 作文・感想文 | 論文・レポート |
|---------|--------|----------|
| 求められるもの | 満足・充足感 | 問いに対する答え |
| 構成 | 主観に基づく | 問い→論証→結論 |
| プロセス | 起承転結 | 序論・本論・結論 |
| 内容 | 受動的 | 批判的 |

参考元:「初めてレポートを書く大学生のための大学レポートの書き方」
(<http://www.report.gusoku.net/kihon/whatsreport.html>)【アクセス日:5月21日】

それじゃあ批判的なレポートを書くには？

自分なりに論点を設定したうえで

それを基に肯定あるいは否定を行えばよい

BUT、論点を設定するにはコツがある

論点の設定法

文章をパーツごとに
理解する



切り口を選び
当てはめる

文書をパーツごとに理解する

課題図書をパーツごとに理解する

| パーツ | 内容 |
|-------|--------------------|
| 問題関心 | 筆者が一番関心があること |
| 目的 | 論文を書くことで何を明らかにしたいか |
| 筆者の論点 | 何を明らかにしたいか |
| 結論 | 筆者が出した最終的な答え |

実際にやってみよう

仮のお題

本書の意味を要約したうえで、あなた自身が考えたこと、興味を持ったことを述べなさい

今回扱うテキスト

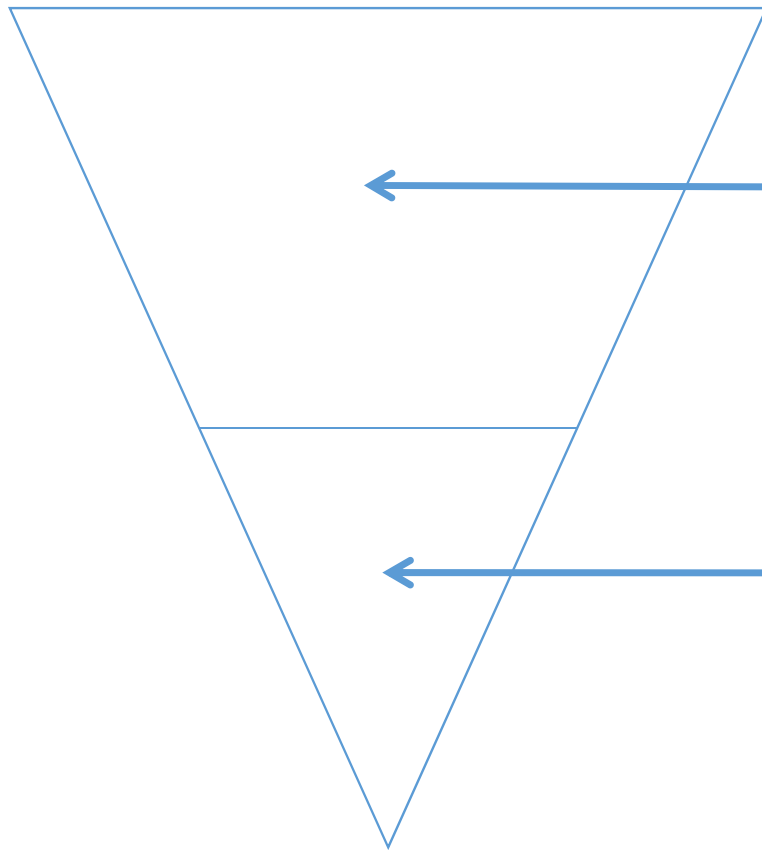
大上正直

「国語の形成—多民族国家が抱える苦悩—」
(大野拓司, 寺田勇文編『現代フィリピンを知る
ための61章【第2版】』, 明石書店, 2009)

課題図書をパーツごとに理解する

| パーツ | 内容 |
|-------|--------------------|
| 問題関心 | 筆者が一番関心があること |
| 目的 | 論文を書くことで何を明らかにしたいか |
| 筆者の論点 | 何を根拠にどのような主張をしているか |
| 結論 | 筆者が出した最終的な答え |

問題関心と目的について



問題関心

- 論文の方向性
- 論文で必ずしも明らかにされない

目的

- 問題関心の延長線上にある
- 論文中で明らかにされる

大山(2009)の議論

| パーツ | 内容 |
|-------|---------------------------------|
| 問題関心 | ・多言語国家における国語形成 |
| 目的 | ・フィリピンにおける国語形成過程と直面する課題を紹介 |
| 筆者の論点 | ・国語形成の展開が英語力の低下と地域言語の消滅を促進している点 |
| 結論 | ・地域言語の存続をする手立てをフィリピン政府は講じるべきである |

仮のお題

本書の意味を要約したうえで

あなた自身が考えたこと、興味こを持ったことを述べなさい

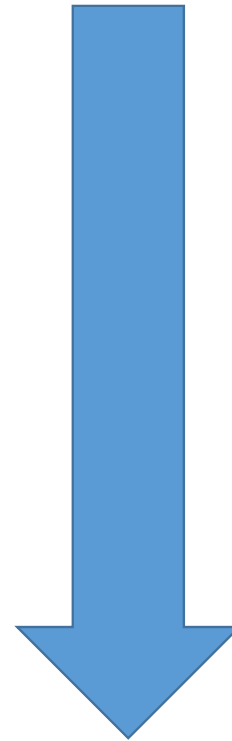
こ3 パーツだけで要約はできそうだね？

→ここからはあなたが考えたこと、興味を持ったことを述べてみよう

こちらにログインしてください, 2017/05/26

切り口の紹介

- 筆者の立ち位置を探る
- 具体性の有無を指摘
- 論証の不足を指摘



難易度：低

難易度：高

Q1

2

筆者の立ち位置は
どこにあるか？

こ2

【Q1を出す前に、一旦問いかける】

どういう風に考えていけばいいか？

→具体的な切り口を考えてもらう

→呼び水として何を問いかければいいのか？

こちらにログインしてください, 2017/05/26

こ4

【プレストを入れる】

→一旦とめて、学生からどのような疑問点を持ったかを聴取する

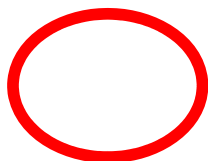
→それらをホワイトボードに書き留めたいうえで、先に進む

→適当に流してもOK

→学生の操作が必要？

こちらにログインしてください, 2017/05/26

筆者の立ち位置はどっち寄り？



フィリピン政府



一部言語学者

タガログ語を母体とした
「フィリピン語」を国語とし、
その普及を進めている

全ての諸語を言語的な
要素を盛り込んだ、「ユ
ニバーサル」言語を新た
に作ろうとしている

主語に注目しよう

筆者のスタンスを分析する上で、主語が何か
或いは誰かを考えることは重要

→74頁前半の「大きな課題を残したままとなっ
ている」のは誰か?

Q2

具体性の有無を指摘

EX)国民の英語力の
相対的低下は本当か？

Q3

論証の不足を指摘

EX) 国語普及と地域言語の保存の間のジレンマの関係を説明できなかったのではないか

ご清聴
ありがとうございました！